

# MOSS ATTENTION RATING SCALE 日本語版

- A. 被検者氏名 \_\_\_\_\_ ID# \_\_\_\_\_
- B. 評価者 \_\_\_\_\_
- C. OT / PT / ST / Nrs / CP / CW (いずれかに○をつけなさい)
- D. 観察する次の3日のうち2日間に基づいた評定を完成させなさい。

\*注)もしあなたが3日間すべてその患者に従事していたのであれば、2日目と3日目に基づいた評定をしなさい。  
評価対象とした2日間の日付を下欄に記述しなさい。

- E. \_\_\_\_\_ & \_\_\_\_\_  
その2日間について、他の評価者と一緒に治療を行っている時の観察を含んでいましたか(どちらかに○をつけなさい)
- F. はい / いいえ  
下記の番号(1~5)を用いて、評価対象者に各記述がどの程度当てはまるのかを評定しなさい。  
空欄が生じないよう全ての項目に答えなさい。答えに確信がない場合、あなたが最も当てはまると思うものを選びなさい。

- 1=明らかに当てはまらない  
2=大部分で当てはまらない  
3=時には当てはまるが、時には当てはまらない  
4=大部分で当てはまる  
5=明らかに当てはまる

1. \_\_\_\_\_ 何もしていない時には落ち着きがなく、そわそわしている
2. \_\_\_\_\_ 関連のない、または話題から外れたコメントを差し挟むことなく、会話を継続する
3. \_\_\_\_\_ 中断したり、集中力を失うことなく、数分間課題や会話を継続する
4. \_\_\_\_\_ 他にしなければならないこと、考えなければならないことがある時には、課題の遂行を中断する
5. \_\_\_\_\_ 課題に必要な物が、例え目に見え、手の届く範囲内にある場合でもそれを見落としてしまう
6. \_\_\_\_\_ その日の早い時間、または休息後の作業能力が最もよい
7. \_\_\_\_\_ 他人とのコミュニケーションを開始する
8. \_\_\_\_\_ 促さないと、中断後、課題に戻らない
9. \_\_\_\_\_ 近づいてくる人の方を見る
10. \_\_\_\_\_ 中止するように言われた後も活動や反応を継続する
11. \_\_\_\_\_ 次のことを始めるために、スムーズに課題や段階を中断できる
12. \_\_\_\_\_ 現在の課題や会話ではなく、近くの会話に注意が向く
13. \_\_\_\_\_ 能力の範囲内にある課題に着手しない傾向にある
14. \_\_\_\_\_ 課題において数分後にスピードや正確性が低下するが、休憩後に改善する
15. \_\_\_\_\_ 類似した活動における作業能力が、日によって一貫しない
16. \_\_\_\_\_ 現在の活動を妨げる状況に気づかない(例:車椅子がテーブルに衝突する)
17. \_\_\_\_\_ 以前の話題や行動を保続する
18. \_\_\_\_\_ 自身の作業の結果における誤りに気づく
19. \_\_\_\_\_ (適切か否かにかかわらず)指示がなくても活動に着手する
20. \_\_\_\_\_ 自身に向けられた対象物に反応する
21. \_\_\_\_\_ ゆっくりと指示が与えられた時、課題の遂行が改善する
22. \_\_\_\_\_ 課題と関係のない近くにある物に触ったり、使い始めたりする

因子	項目 No	因子合計	因子得点
落ち着きのなさ・注意散漫	1,10,12,17,22	/25	/5
開始	7,13,19	/15	/5
持続性・一貫性	6,14,15	/15	/5

\*因子得点 = 因子合計 / 項目数

総合得点	/110
logit score	/100

\*logit score は別紙換算表参照

<変換後得点欄の網掛け>  
逆の表現が使用されており、  
点数変換を必要とする項目。  
6 から評定点を差し引いた点  
数 (6-X) に変換する。

